

## 企業向け社員教育 eラーニングサービス「AirCourse（エアコース）」 Slack 連携メッセージ機能をリリース ～ eラーニング受講者へのメッセージを Slack へ配信可能に～

企業向け社員教育 eラーニングサービス「AirCourse（エアコース）」を提供するKIYOラーニング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：綾部 貴淑）は、2018年12月11日に「Slack」連携機能をリリースしました。

AirCourse（エアコース）では、学習管理システム上で管理者から受講者へメッセージを発信することができますが、社内コミュニケーションに eメール以外のツール、特に Slack を利用される企業が増加しつつある傾向に対応するため、この度 Slack への連携機能をリリースすることになりました。

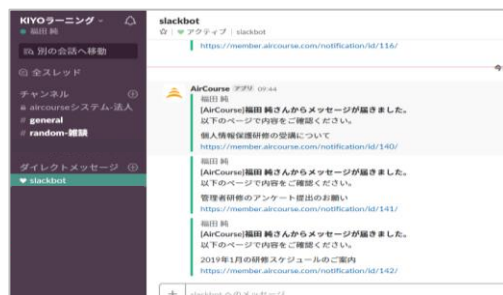
Slackへの連携機能のリリースにより、既存のAirCourse（エアコース）利用企業で、社内コミュニケーションに Slackを利用されている企業の利便性が高まります。また加えて、世界で数千社が利用するとされる Slack利用企業をマーケティング対象に加えることができ、今後 AirCourse（エアコース）の利用企業の拡大が見込まれます。

### 「AirCourse（エアコース）」 Slack 連携メッセージ機能

- 人事教育担当者など eラーニングの管理者から、受講者（従業員）に対して、受講指示や受講者フォローなどのメッセージを配信できます。
- 配信は、個人だけでなく予め設定したグループに一斉配信することもできます。あるコースの未完了者だけを抽出してフォローのメッセージなどを送ることも可能です。
- 配信されたメッセージは、AirCourse（エアコース）のマイページ上に表示され、閲覧できることに加えて、予め I D連携された Slack の I Dにもメッセージを同時に配信できます。
- 管理者からのメッセージを Slackへ同時配信することで、受講者のメッセージへの認知率が高まり、管理者から受講者へのコミュニケーションの精度が向上します。
- 管理者と受講者のコミュニケーションの促進が、受講者の学習に対するモチベーションを高め、研修コースの完了率や、学習の継続性が上がります。



Slackへのメッセージ配信例



管理者がAirCourse上で送信したメッセージは、タイムリーに受講者のSlackへ配信されます。

「AirCourse」(<https://aircourse.com/>)は、企業向け社員教育 eラーニングサービスです。研修・教育にニーズの高いコースを揃えた“標準コース”と、企業がオリジナルで作成した動画を簡単に社内共有できる“オリジナルコース”があります。導入コストを抑え、低予算で運用できるほか、スマホ・PC・タブレットなどマルチデバイスに対応しています。実施履歴や成績などを一元管理出来るため、受講対象者に確実に受講してもらいたい研修などにも最適です。

